



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <http://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 社長執行役員 (氏名)高田 博俊

(役職名)事業管理本部事業統括部 (氏名)渡辺 桂三

(TEL)0258(24)3311

問合せ先責任者 執行役員

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	58,180	△1.2	5,078	△4.5	1,115	△83.1	388	△90.8
28年3月期第1四半期	58,900	7.2	5,316	△4.4	6,609	23.3	4,209	22.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期△10,175百万円(—%) 28年3月期第1四半期4,986百万円(109.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	6.79	6.78
28年3月期第1四半期	73.50	73.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	282,797	153,402	50.8
28年3月期	292,130	164,847	52.9

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期143,525百万円 28年3月期154,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	17.00	—	18.00	35.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		17.00	—	17.00	34.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△1.5	15,500	△14.3	17,000	3.8	10,500	14.8	183.54

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	60,907,599株	28年3月期	60,907,599株
29年3月期1Q	3,641,823株	28年3月期	3,640,769株
29年3月期1Q	57,266,301株	28年3月期1Q	57,268,957株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、米国では緩やかな景気拡大が続けていますが、世界経済への配慮からFRBは更なる利上げについては慎重な姿勢を見せております。また、アセアンやインドなどの新興国では中国市場の景気減速に伴い成長が鈍化し、国内でも大きく進んだ円高による経済への影響が懸念されることから、全体としては力強さに欠ける展開となりました。更に英国が国民投票でEU離脱を決定したことを受け、欧州経済の先行きが不透明な状況となっています。

このような状況において、当社グループは、連結企業体としてグローバルでの競争に勝ち残り、継続的に成長できる企業体質を実現すべく、品質第一に徹し、競争に負けない「もの造り総合力」（コスト・技術・物流・サービス）の強化と同時に、営業・設計・経営管理など、あらゆる面でのグローバル化を目指し、変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう「経営のグローバル化」を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、円高の影響により58,180百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は、5,078百万円（前年同期比4.5%減）、経常利益は、1,115百万円（前年同期比83.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、388百万円（前年同期比90.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車及び汎用計器事業は、四輪車用計器が日本向けで減少したものの米州、欧州で増加し、売上高46,417百万円（前年同期比2.2%増）となりましたが、営業利益3,990百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

民生機器事業は、アミューズメント向け基板ユニット等の減少により、売上高2,969百万円（前年同期比31.6%減）となりましたが、営業利益は13百万円（前年同期は72百万円の営業損失）となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が減少し、売上高4,671百万円（前年同期比13.1%減）、営業利益95百万円（前年同期比51.1%減）となりました。

その他は、樹脂材料の販売等が増加し、売上高4,122百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は603百万円（前年同期比149.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ9,333百万円減少し、282,797百万円となりました。これは流動資産で現金及び預金が19,068百万円、棚卸資産が2,428百万円増加しましたが、投資その他の資産で、長期預金が26,560百万円、投資有価証券が2,266百万円減少したこと等によります。

負債は、前連結会計年度に比べ2,110百万円増加し、129,394百万円となりました。これは固定負債で長期借入金が1,130百万円減少しましたが、流動負債で短期借入金が1,581百万円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度に比べ11,444百万円減少し、153,402百万円となりました。これはその他有価証券評価差額金が1,526百万円、為替換算調整勘定が8,799百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く経営環境は、米国の緩やかな景気拡大は見込まれるものの、新興国の成長鈍化、英国のEU離脱による国際金融市場の混乱等不透明感が増してきております。このような状況下、先行きの見極めには、時間を要すると判断し、平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合があり得ることをご承知おき下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,861	77,929
受取手形及び売掛金	47,261	45,905
商品及び製品	13,091	13,250
仕掛品	3,600	3,497
原材料及び貯蔵品	18,917	21,289
その他	12,250	11,513
貸倒引当金	△189	△173
流動資産合計	153,792	173,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,290	15,107
機械装置及び運搬具（純額）	14,712	14,334
工具、器具及び備品（純額）	4,991	4,812
土地	16,148	16,039
リース資産（純額）	254	239
建設仮勘定	2,155	2,166
有形固定資産合計	53,552	52,700
無形固定資産		
のれん	6	4
その他	3,662	3,544
無形固定資産合計	3,669	3,549
投資その他の資産		
投資有価証券	19,302	17,035
長期預金	58,122	31,561
その他	3,702	4,748
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	81,115	53,335
固定資産合計	138,338	109,585
資産合計	292,130	282,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,760	32,122
短期借入金	61,693	63,274
未払法人税等	1,327	941
賞与引当金	2,132	1,385
役員賞与引当金	70	60
製品補償損失引当金	580	598
受注損失引当金	19	0
訴訟損失引当金	870	795
その他	12,750	16,382
流動負債合計	112,205	115,563
固定負債		
長期借入金	8,460	7,329
役員退職慰労引当金	223	200
退職給付に係る負債	2,985	2,993
資産除去債務	68	66
その他	3,341	3,240
固定負債合計	15,078	13,830
負債合計	127,283	129,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	6,473	6,473
利益剰余金	120,432	119,792
自己株式	△6,314	△6,316
株主資本合計	135,085	134,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,032	2,505
為替換算調整勘定	15,487	6,688
退職給付に係る調整累計額	△116	△111
その他の包括利益累計額合計	19,403	9,082
新株予約権	80	85
非支配株主持分	10,277	9,792
純資産合計	164,847	153,402
負債純資産合計	292,130	282,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	58,900	58,180
売上原価	45,748	46,188
売上総利益	13,151	11,992
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,263	1,211
従業員給料	2,784	2,558
貸倒引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	305	394
役員賞与引当金繰入額	61	59
製品補償損失引当金繰入額	273	25
退職給付費用	99	118
役員退職慰労引当金繰入額	9	10
その他	3,037	2,533
販売費及び一般管理費合計	7,835	6,913
営業利益	5,316	5,078
営業外収益		
受取利息	362	424
受取配当金	84	88
為替差益	891	-
その他	92	158
営業外収益合計	1,430	672
営業外費用		
支払利息	89	61
為替差損	-	4,554
その他	48	19
営業外費用合計	137	4,635
経常利益	6,609	1,115
特別利益		
固定資産売却益	8	9
特別利益合計	8	9
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	8	6
特別損失合計	8	7
税金等調整前四半期純利益	6,609	1,117
法人税、住民税及び事業税	2,112	1,182
法人税等調整額	△66	△728
法人税等合計	2,046	453
四半期純利益	4,562	663
非支配株主に帰属する四半期純利益	353	274
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,209	388

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	4,562	663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	181	△1,526
為替換算調整勘定	237	△9,317
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	423	△10,839
四半期包括利益	4,986	△10,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,706	△9,932
非支配株主に係る四半期包括利益	279	△243

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車 及び汎用 計器事業	民生機器 事業	自動車 販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	45,407	4,341	5,376	55,124	3,775	58,900	—	58,900
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6	6	3,335	3,341	△3,341	—
計	45,407	4,341	5,382	55,130	7,110	62,241	△3,341	58,900
セグメント利益又は損失(△)	4,925	△72	195	5,048	241	5,290	25	5,316

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額25百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車 及び汎用 計器事業	民生機器 事業	自動車 販売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	46,417	2,969	4,671	54,058	4,122	58,180	—	58,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6	6	3,941	3,948	△3,948	—
計	46,417	2,969	4,677	54,064	8,064	62,129	△3,948	58,180
セグメント利益	3,990	13	95	4,099	603	4,703	375	5,078

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・有機EL表示素子の製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算、樹脂材料の加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額375百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。